

【】裁判所の種類

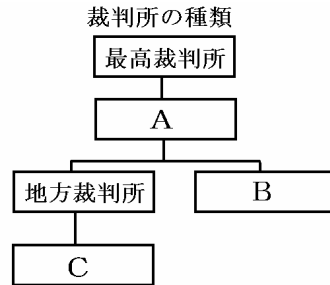
[問題](増補 04)(2 学期期末)

図中の A～C にあてはまる裁判所を次のヒントを参考に答えなさい。

A 全国に 8 カ所ある。近畿地方は大阪にある。

B 家庭内の争いや未成年者についての事件を扱う裁判所。

C 90 万円以下の民事事件と罰金刑以下の刑事事件を扱う裁判所。



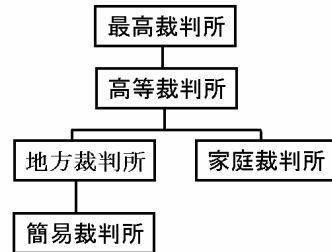
[解答欄]

A	B	C
---	---	---

[解答]A 高等裁判所 B 家庭裁判所 C 簡易裁判所

[解説]

法にもとづいて争いを解決することを裁判または司法という。裁判所は、最高裁判所(15名の判事からなる)と下級裁判所に分けることができる。下級裁判所には、高等裁判所(東京・大阪・名古屋・広島・福岡・高松・仙台・札幌の 8つの都市に設置)・地方裁判所(各都府県に 1つずつ、北海道は4つ、合計50か所)・家庭裁判所(家庭内の争いや未成年者の事件)・簡易裁判所(90万円以下の民事事件、罰金刑以下の刑事事件)の4つがある。



[問題](2 学期中間)

()内に適語を入れよ。

法にもとづいて紛争を解決することを裁判または(a)という。

裁判を行うのが裁判所であり、裁判所には(b)裁判所と高等裁判所，地方裁判所，家庭裁判所，簡易裁判所の 4 種類の(c)裁判所がある。

[解答欄]

a	b	c
---	---	---

[解答]a 司法 b 最高 c 下級

[問題](2 学期中間)

下の文の()にあてはまる語句を答えよ。

裁判所には()と下級裁判所がある。

下級裁判所には、高等裁判所、地方裁判所、()、簡易裁判所の 4 種類がある。

[解答欄]

(1)	
-----	--

[解答] 最高裁判所 家庭裁判所

[問題](前期期末)

全国に 8 箇所ある裁判所の種類を答えよ。

[解答欄]

--

[解答]高等裁判所

[問題](1 学期中間)

少年の事件や夫婦などの争いを扱う裁判所を何と言いますか。

[解答欄]

--

[解答]家庭裁判所

[問題](増補 05)(3 学期)

未成年者の刑事裁判をあつかう裁判所の種類を答えなさい。

[解答欄]

--

[解答]家庭裁判所

[問題](2 学期期末)

民事裁判で簡易裁判所で 1 審が行われる訴訟は金額がいくら以下の請求事件ですか。

[解答欄]

--

[解答]90 万円

[問題](2学期中間)

次の問いに答えなさい。

(1) 次のア～ウで裁判となった場合、どの裁判所で第一審の裁判が始まるか裁判所名を答えなさい。

ア 17歳の高校生3人が、55歳のホームレスの男性を登呂公園で襲い、重傷を負わせたとして警察に逮捕された。

イ 元恋人に80万円を貸したが、借りた覚えはないと言って返してくれない。

ウ 高松公園で17歳の少年が襲われ、全治一ヶ月の重傷を負った。容疑者として55歳のホームレスの男性二人が逮捕された。登呂公園の襲撃事件の報復と見られる。

(2) (1)のアイウの文はa 民事裁判か b 刑事裁判のどちらか記号で答えなさい。

[解答欄]

(1)ア	イ	ウ	(2)ア	イ	ウ
------	---	---	------	---	---

[解答](1)ア 家庭裁判所 イ 簡易裁判所 ウ 地方裁判所 (2)ア b イ a ウ b

[問題](2学期期末)(私立中学)

次の問いに答えなさい。

- (1) 最高裁判所の判事は何名ですか。
- (2) 高等裁判所がある九州の都市はどこですか。
- (3) 地方裁判所は全国にいくつありますか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

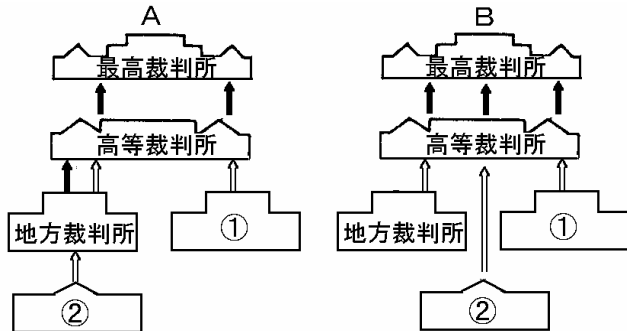
[解答](1) 15名 (2) 福岡 (3) 50

【】三審制

[問題](増補 06)(2 学期中間)

次の図を見て、各問いに答えなさい。

- (1) 図中の **ア**、**イ** にあてはまる語句を書きなさい。
- (2) 高等裁判所は全国に何か所ありますか。
- (3) 図の A・B のうち、民事裁判のしくみをあらわしている図はどちらか。
- (4) 図中の **↑** と **⇧** は上級の裁判所に不服を申し立てることを示している。それぞれ何と申しますか。
- (5) 公正な裁判をおこなうために、原則として 1 つの事件について 3 回まで裁判を求めることができるしくみを何と申しますか。



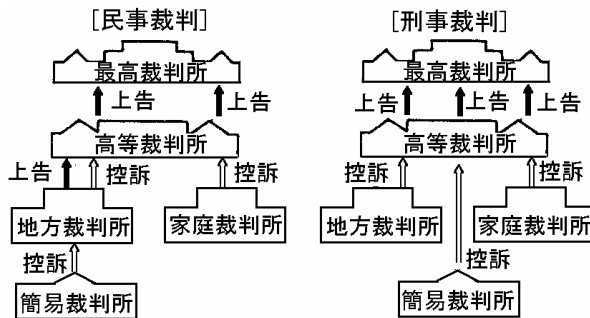
[解答欄]

(1)		(2)	(3)
(4) ↑ :	⇧ :	(5)	

[解答](1) 家庭裁判所 簡易裁判所 (2) 8 か所 (3) A (4) **↑** : 上告 **⇧** : 控訴 (5) 三審制

[解説]

国民は、同じ事件について 3 回まで裁判を求めることができる。すなわち、第一審の判決に不服があれば、第二審の上級裁判所へ控訴することができる。さらに第二審の判決に不服のときは第三審へ上告を行うことができる。これを三審制というが、その目的は裁判を慎重に行い、人権を守るためである。

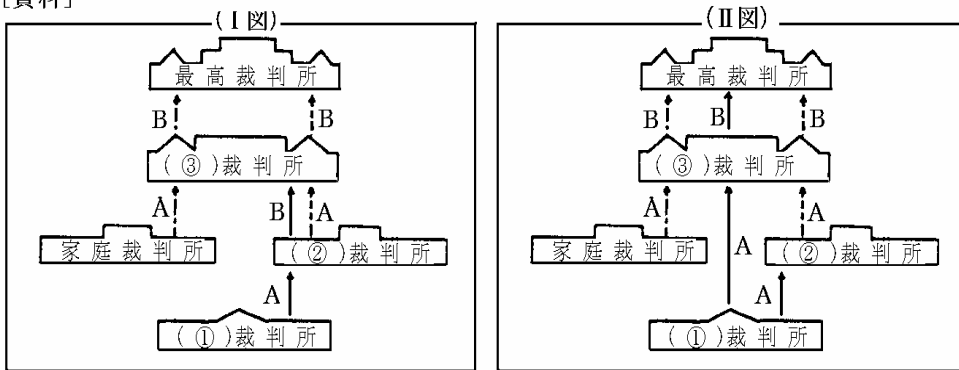


なお、第二審は高等裁判所、第三審は最高裁判所になるのが普通であるが、民事裁判で第一審が簡易裁判所の場合だけは、第二審は地方裁判所、第三審は高等裁判所になる。

[問題](2 学期期末)

資料は裁判のしくみを示したものです。これを見て、各問いに答えなさい。

[資料]



- (1) 資料中の ~ にあてはまる裁判所名を書け。
- (2) 資料中の A・B の上訴手続きをそれぞれ何というか。
- (3) 資料のように、3 回まで裁判を受けられるしくみ(制度)を何というか。

[解答欄]

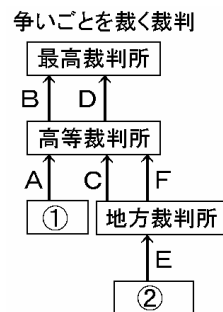
(1)			(2)A	B
(3)				

[解答](1) 簡易 地方 高等 (2)A 控訴 B 上告 (3) 三審制

[問題](増補 06)(2 学期期末)

右の図の裁判のしくみを見て、以下の問いに答えなさい。

- (1) 図中の と の裁判所の名前を書きなさい。
- (2) 「争いごとの裁判」の A~F の矢印で、「控訴」と「上告」にあてはまるものを全て記号で書きなさい。
- (3) 図のように、3 回まで裁判を受けられるしくみを何というか。



[解答欄]

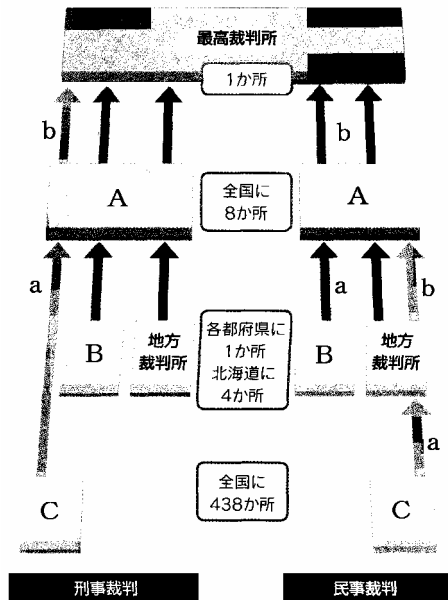
(1)		(2)控訴：	上告：
(3)			

[解答](1) 家庭裁判所 簡易裁判所 (2)控訴：A, C, E 上告：B, D, F (3) 三審制

[問題](増補 05)(2 学期中間)

右の図を見て、各問いに答えなさい。

- (1) 右の図の A～C にあてはまる語句(裁判所の名称)を答えなさい。
- (2) 右の図の a・b にあてはまる語句を、次の文を参考にして答えなさい。
第一審の裁判所の判決に対して 第二審の裁判所に(a)し、さらに(b)することができる。
- (3) 右の図中の A～C の裁判所と地方裁判所をまとめて何と呼んでいますか。
- (4) 図のように、原則として 1 つの事件について 3 回まで裁判を受けることができるしくみを何といいますか。
- (5) (4)の問題にあるように、裁判が 3 回おこなわれるのはなぜですか。簡潔に説明しなさい。



[解答欄]

(1)A	B	C	(2)a
b	(3)	(4)	
(5)			

[解答](1)A 高等裁判所 B 家庭裁判所 C 簡易裁判所 (2)a 控訴 b 上告 (3) 下級裁判所 (4) 三審制 (5) 裁判を慎重に行い、人権を守るため

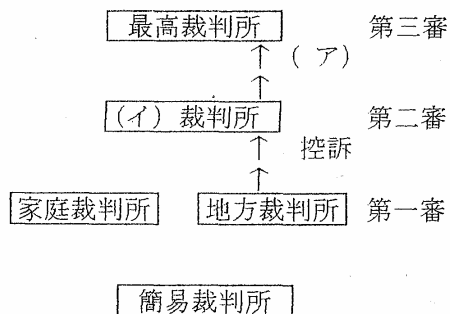
[問題](2 学期中間)

右の図の A, イ にあてはまる語句を答えよ。

[解答欄]

A	イ
---	---

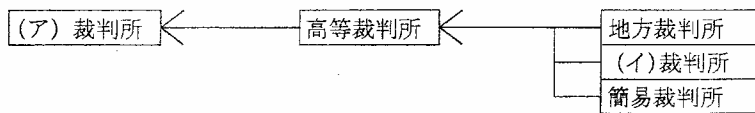
[解答]A 上告 イ 高等



[問題](2学期期末)

裁判所について次の各問題に答えなさい。

(1) 次の図は裁判の段階についてのものである。空欄にあてはまる言葉を答えなさい。



(2) 地方裁判所の第一審判決に不服の場合はどのようにしたらよいか、答えなさい。

[解答欄]

(1)ア	イ	(2)
------	---	-----

[解答](1)ア 最高 イ 家庭 (2) 高等裁判所に控訴する

[問題](増補 04)(2学期期末)

下の図を見て、問いに答えなさい。



- (1) 第一審の裁判に不服な場合行うアを何といいますか。
- (2) 第二審の裁判に不服な場合行うイを何といいますか。
- (3) 図の場合、同じ一つの事件について3回まで裁判をしています。この制度を何といいますか。
- (4) どうして(3)のような制度がとられているのか。「慎重」と「人権」を使って簡潔に説明しなさい。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1) 控訴 (2) 上告 (3) 三審制 (4) 慎重な裁判によって人権を守るため

[問題](増補 04)(2 学期中間)

次の問いに答えなさい。

- (1) 被告人が第一審の判決に不服な場合、次の上位の裁判所に裁判のやり直しを求めて訴えることを何といいますか。
- (2) 第一審が地方裁判所の場合、(1)によって第二審が行われる裁判所はどこですか。
- (3) わが国で、原則として3回まで裁判を求めることができる三審制がとられている理由について、簡潔に書きなさい。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 控訴 (2) 高等裁判所 (3) 裁判を慎重に行い、人権を守るため

[問題](2 学期中間)

日本の裁判は、原則として3つの段階まで裁判を求めることができる。その理由を説明しなさい。

[解答欄]

--

[解答]裁判を慎重に行い、人権を守るため

[問題](2 学期期末)

次の問いに答えなさい。

- (1) 国民は一つの事件で通常3回まで裁判をうけることができます。この制度を何といいますか。
- (2) 一審から二審に訴えることを何といいますか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 三審制 (2) 控訴

[問題](1 学期中間)

人権を尊重し、裁判を慎重に行うためにとられている制度について以下の文 ~ にあてはまる語句を書きなさい。

第一審が不服の場合に上級の裁判所に訴え直すことを といいます。さらに上告といって3度目の裁判を受けることもできます。このような制度を といいます。裁判官は自らの と憲法及び法律のみに従って裁判します。

[解答欄]

--	--	--

[解答] 控訴 三審制 良心

[問題](増補 05)(3 学期)

第一審の判決に不服で、第二審を求めて訴えることを何といいますか。

[解答欄]

[解答]控訴

[問題](前期期末)

第二審から第三審へ請求することを何というか。

[解答欄]

[解答]上告

[問題](2 学期期末)

殺人などの事件の控訴審は何という裁判所で行われますか。

ア 最高裁判所 イ 高等裁判所 ウ 地方裁判所 エ 簡易裁判所

[解答欄]

[解答]イ

[問題](増補 05)(2 学期期末)

次の各文の下線部が、正しければ解答らんを につけ、まちがっているならば正しい文に書きかえなさい。

- (1) 奈良地方裁判所は、奈良県が設置している機関である。
- (2) 家庭裁判所は、家庭内の争いや成人の事件をあつかう。
- (3) 下級裁判所は「憲法の番人」と呼ばれる。
- (4) 裁判官が拘束されるのは、憲法と政令だけである。
- (5) 第一審に不服で、1 つ上級の裁判所に訴えることを上告という。
- (6) 刑事裁判の場合、第二審は高等裁判所で行う。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)	(5)	(6)

[解答](1) 国が設置している (2) 家庭内の争いや未成年者の事件 (3) 最高裁判所 (4) 憲法と法律 (5) 控訴 (6)

【】裁判の種類（刑事裁判・民事裁判・行政裁判）

[問題](増補 05)(2 学期中間)

次の文の空欄() ~ ()にあてはまる語句を答えなさい。

貸したお金を返してもらえないとか、建てた家に欠陥があったとかなど、私人の間の争いについての裁判を()という。自分の権利が侵害されていると考えた人が、裁判所に訴えを起こし、裁判官は原告と()の言い分をよく聞いて判決を下す。一方、他人のものを盗んだり、わいするを受け取ったりする犯罪行為について有罪か無罪かを決定する裁判を()といい、この場合は、()が被疑者を被告人として裁判所に起訴し、裁判所は被告人が有罪か無罪かを決め、有罪の場合には刑罰をいわたす。

[解答欄]

--	--	--	--

[解答] 民事裁判 被告 刑事裁判 検察官

[解説]

裁判には、土地争いや金銭の貸し借りなどの民事裁判、犯罪を裁くための刑事裁判、そして国や地方公共団体と国民の間におこった争いを取り扱う行政裁判の3つがある。民事裁判で裁判所に訴えた人を原告、訴えられた人を被告という。裁判官は両者の言い分をよく聞いて審理を進め、法律にもとづいた判断をするが、当事者同士の話し合いによって、和解や調停が成立することもある。民事裁判には、個人の間争いのほか、国や地方公共団体を相手に争う裁判がある。これを特に行政裁判という。刑事裁判の場合の原告は検察官で、警察官から送致された被疑者を取り調べる。犯罪の疑いが確実になった場合、検察官は被疑者を被告人として裁判所に起訴する。その際、被告人の利益を守るために、必ず弁護人が付くことになっている。裁判所は被告人が有罪か無罪かを決め、有罪の場合には刑罰をいわたす。

[問題](2 学期期末)

次の文中の()にあてはまる語句を書け。

貸したお金を返してもらえないときなどに行われる裁判で、事件について訴えた人を(ア)、訴えられた人を(イ)という。裁判官は、法律にあてはめて判決を下す。このような裁判を(ウ)という。他人のものを盗んだり、他人を傷つけたりしたときに行われる裁判で、事件がおこると警察官が罪をおかした疑いのある(エ)を逮捕し、犯罪の疑いが確実になった場合、(オ)が裁判所に起訴して裁判が始まる。裁判官は法律にもとづいて有罪か無罪かを決め、有罪の場合には刑罰をいわたす。このような裁判を(カ)という。

[解答欄]

ア	イ	ウ	エ
オ	カ		

[解答]ア 原告 イ 被告 ウ 民事裁判 エ 被疑者 オ 検察官 カ 刑事裁判

[問題](増補 06)(2 学期中間)

次の文中の()にあてはまる語句を書きなさい。

お金の貸し借りなど、個人の間を争いを解決するのが()裁判です。訴えた方が()で、訴えられた方が()となります。()裁判には、個人の間を争いのほか、国や地方公共団体を相手に争う裁判があります。これを()裁判といいます。これに対して、犯罪行為について有罪か無罪かを決定する裁判を()裁判といいます。犯罪の発生に対して、警察は捜査し、()を逮捕します。取り調べには()があたり、事件を起こしたと認められれば、裁判所に()します。()されたら()は()となり、公判を受けます。その際、()の利益を守るために、必ず()が付くことになっています。

[解答欄]

[解答] 民事 原告 被告 行政 刑事 被疑者 検察官 起訴 被告人 弁護人

[問題](2 学期中間)

次の文章の空白部(ア)～(ウ)にあてはまる言葉を入れなさい。

貸した金を返してくれないとか、建てた家に欠陥があったとかなどの、私人の間を争いについての裁判が民事裁判です。訴えた人が(ア)となり、訴えられた人が被告となって裁判が始まる。

他人のものを盗んだり、わいろを受け取ったりする犯罪行為について有罪・無罪を決定する裁判が刑事裁判です。犯罪が起きると警察官と(イ)が犯罪を捜査し、被疑者を捜し、証拠あつめます。被疑者の容疑が固まると(イ)は、被疑者を(ウ)として裁判所に起訴します。

[解答欄]

ア	イ	ウ
---	---	---

[解答]ア 原告 イ 検察官 ウ 被告人

[問題](増補 06)(2 学期中間)

よしおさんが裁判についてまとめたレポートを読んで、各問いに答えなさい。

資料 は、お金の貸し借りをめぐって争われた、第一審の判決文の一部です。この裁判では、裁判官が、訴えた人である(A)と、訴えられた人である(B)の言い分をよく聞いて、審理を進め、法律にもとづいた判断をします。当事者同士の話し合いによって、(C)や調停が成立することもあります。

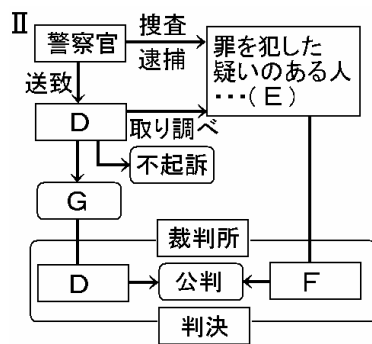
また、図 の裁判は、(D)が原告となって(E)を(F)として(G)することから始まります。裁判が行われるにあたっては、(F)の人権が不当に侵されることのないように、さまざまな権利が保障されています。

- (1) 文中の()に適する語句を書きなさい。(記号は資料・図中と一致する)
- (2) 資料 ・ 図 のような裁判をそれぞれ何というか。
- (3) 図 の裁判で、第一審の判決に不服の時、第二審を請求することを何といいますか、漢字で答えなさい。

I

新潟地方裁判所 裁判官(氏名省略)	判決 (省 略) 主 文 (B)は(A)に対し、金九十五万円 およびこれに対する平成〇年〇月〇日 から支払済みまで年五分の割合による 金員の支払をせよ。(以下省略) 事実および理由 (省 略)	平成〇年()第九号 貸金請求事件
----------------------	--	-------------------

㊦



[解答欄]

(1)A	B	C	D
E	F	G	(2)
	(3)		

[解答](1)A 原告 B 被告 C 和解 D 検察官 E 被疑者 F 被告人 G 起訴 (2) 民事裁判
刑事裁判 (3) 控訴

[問題](増補 06)(2 学期期末)

次の文章を読み、下の問いに答えなさい。

：お金の貸し借りや、土地の所有権問題などについて、裁判官は()と被告の言い分をよく聞いて、証拠をもとに判決を下す。この場合、双方とも自分の立場を守るため()を依頼する。

：他人を傷つけたり、どろぼうしたりする行為は、犯罪と定められているので、警察官が()を逮捕した後、()がこれを取り調べ裁判所に訴え出る。

：課せられた税金に不服がある場合などには、国民はその処分の取り消しなどを求めて訴えることができる。

(1) ~ の()にあてはまる語句を答えなさい。

(2) 上の . . . の裁判名は何か。

[解答欄]

(1)			
(2)			

[解答](1) 原告 弁護士 被疑者 検察官 (2) 民事裁判 刑事裁判 行政裁判

[問題](2 学期期末)

次の文のような裁判は民事裁判か刑事裁判か、それぞれ答えなさい。

ア 連続強盗犯として逮捕された者が受ける裁判。

イ 貸した金をいつまでたっても返さないで起こした裁判。

[解答欄]

ア	イ
---	---

[解答]ア 刑事裁判 イ 民事裁判

[問題](2 学期中間)

私人の間の争いについての裁判を何というか。

[解答欄]

--

[解答]民事裁判

[問題](2 学期期末)

和解によって裁判が終了する場合があるのは、刑事裁判ですか、民事裁判ですか。

[解答欄]

--

[解答]民事裁判

[問題](前期期末)

行政機関を相手に国民が訴えるものを何というか。

[解答欄]

--

[解答]行政裁判

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えなさい。

- (1) お金の貸し借り，土地の売り買い，相続など，さまざまな権利をめぐるもめごとが起こったとき，どちらか一方が相手方をうったえることで始まる裁判がある。そのような裁判を何というか。
- (2) (1)の裁判と基本的に同じ手続きで，国民は，国や地方公共団体が仕事を進める際に行ったことで被害を受けた場合，行政機関を相手に賠償を求める裁判を求めることができる。この裁判を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 民事裁判 (2) 行政裁判

[問題](2 学期期末)

次の問いに答えなさい

- (1) 裁判を起こした人は法律上何と呼ばれるか，答えなさい。
- (2) 刑事事件の被疑者を裁判に起訴するのは誰か，答えなさい。
- (3) 裁判の際に手続きを行ったり，訴えた人や訴えられたりした人を助けるのは通常どのような人か，次から 1 つ選んで，記号で答えなさい。

ア 裁判官 イ 訴訟人 ウ 弁護士 エ 事務次官

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 原告 (2) 検察官 (3) ウ

[問題](増補 06)(2 学期中間)

民事裁判で訴えられた人は何といますか。

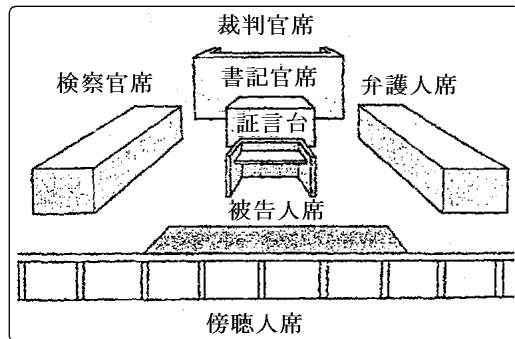
[解答欄]

[解答]被告

[問題](増補 04)(2 学期中間)

右の図を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 図は()裁判の法廷の配置を表している。()にあてはまる裁判の種類を書きなさい。
- (2) 事件の被疑者を、被告人として裁判所に起訴するのはだれですか。
- (3) 被告人は、専門の知識をもった人の助けを借りるのがふつうです。この法律の専門家は何といますか。



[解答欄]

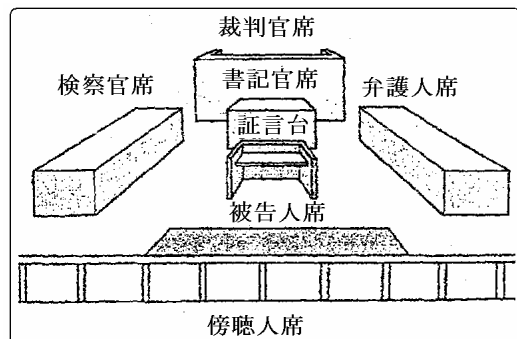
(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 刑事 (2) 検察官 (3) 弁護人

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 犯罪行為について有罪・無罪を決定する裁判を何というか。
- (2) 犯罪の捜査をするのは警察官と右の図の中の誰か。
- (3) 警察官が逮捕をするために必要なものは、裁判官の発する何か。
- (4) 裁判で被告人を助けるのは右の図の中の誰か。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1) 刑事裁判 (2) 検察官 (3) 逮捕令状 (4) 弁護士

[問題](増補 06)(後期中間)

次の事件について、以下の各問いに答えなさい。

平成××年 月、A は千葉市中央区 B さんの家に放火し、全焼させた。警察では被疑者 A を逮捕して取り調べ、容疑が固まったため、送検した。()官は A の有罪は間違いないと確信し、千葉地方裁判所に起訴した。a 裁判の結果、A は懲役 3 年の実刑判決を受けた。A はこれに不満だったため東京()に控訴した。しかし同じ判決だったため A は最高裁判所に()した。一方、B さんは焼かれた家の損害賠償を求めて b 裁判を起こし、現在も係争中である。

- (1) 文中 ~ に当てはまる言葉を答えなさい。
- (2) 下線部 a は b 裁判に対し、何と呼ばれるか。
- (3) 右の写真は、a 裁判のようすである。左側に座っている人物が文中の とすると、右側の は誰か。次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 被告人 イ 裁判官
ウ 弁護士 エ 傍聴人



- (4) b の種類の裁判のうち、離婚や相続などの争いを扱う裁判所はどこか。
- (5) b の裁判で、B さんの立場を何というか。

[解答欄]

(1)			(2)
(3)	(4)	(5)	

[解答](1) 検察 (2) 高等裁判所 (3) 上告 (4) 家庭裁判所 (5) 原告

[問題](2学期中間)

次の文は調べ学習のレポートです。これを読んで下の問いに答えなさい。

私は、さいたま市にある(A)裁判所を訪ねました。ちょうど、覚せい剤事件の裁判が行われるところでした。傍聴席の私から見て右側に弁護士が、左側には、被疑者を被告人として裁判所に起訴した(B)が座っていました。この裁判では、被告人が有罪となりました。

- (1) A, B の空欄にあてはまる語句を書きなさい。
- (2) このような事件の裁判を何といいますか。

[解答欄]

(1)A	B	(2)
------	---	-----

[解答](1)A 地方 B 検察官 (2) 刑事裁判

【】刑事裁判と人権の保障

[問題](後期中間)

次の文を読んで、後の各問いに答えよ。

憲法では、()の場合を除いては、a 裁判官が出した令状なしには逮捕されないこと、b 自分に不利なことはいわなくてもよい権利、また、迅速に()を受ける権利、()を依頼する権利なども保障されている。また、自白だけで有罪とされた裁判の中に c 無実の罪であった場合も考えられるため、自白だけの証拠では有罪とされない権利も保障している。

(1) 文中の()にあてはまる語句を、次から選んで記号で書け。

〔ア.訴訟人 イ.弁護士 ウ.秘密裁判 エ.公開裁判 オ.証人 カ.現行犯〕

(2) 下線部 a の令状を何というか。

(3) 下線部 b の権利を何というか。

(4) 下線部 c を何というか。

(5) 裁判の判決に不服の場合、3段階まで裁判を求めることができることを何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

[解答](1) カ エ イ (2) 逮捕令状 (3) 黙秘権 (4) えん罪 (5) 三審制

[解説]

日本国憲法は、法律の定めがなければ刑罰を科せられないという罪刑法定主義を定めている。また、警察・検察の捜査の行きすぎによって人権が侵害されることがないように、捜査活動を憲法等で厳しく制限している。まず、逮捕を行うためには、現行犯の場合以外は裁判官の出す逮捕令状が必要である。

警察官から送致された被疑者を取り調べるのは検察官であるが、憲法は拷問および残虐な刑罰を禁止している。被疑者には、黙秘権(自分に不利なことはいわなくてもよい権利)、弁護人を依頼する権利、迅速な公開裁判を受ける権利がある。

検察官は取り調べ後、裁判所へ起訴する。検察官が原告となり、訴えられた者が被告人となる。裁判は証拠にもとづいて行われ(証拠裁判主義)、被告人の自白のみでは有罪にはできない。

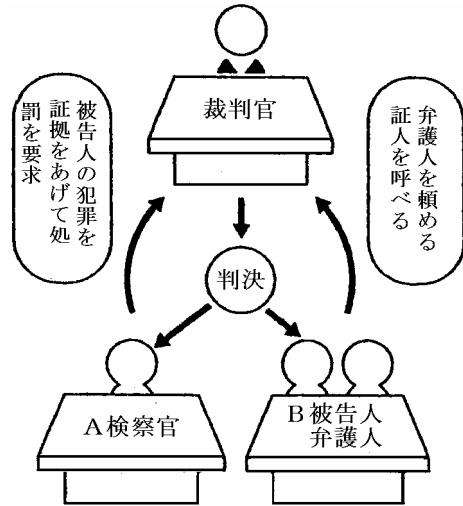
裁判の結果、被告人が無罪の判決を受けたときは、国に対して補償を請求することができる(刑事補償請求権)。捜査・裁判は慎重に行われるが、無実なのに犯人とされるえん罪がおこることがある。

有罪が確定した後に、あらたな有力な証拠が発見された場合などには、裁判のやり直し(再審)が行われることもある。

[問題](2 学期中間)

右の図を見て、次の各問いに答えなさい。

- (1) 図は、犯罪行為について、有罪・無罪を決定する裁判である。この裁判を何というか。
- (2) 犯罪の疑いのあるもの(被疑者)の逮捕には、現行犯以外は何が必要となるか。
- (3) 図の A は、被疑者を、犯罪が確実で、罰したほうがよいと判断したとき裁判所にうったえる。これを何というか。
- (4) 図の B や被疑者は、自分に不利なことを話すように強要されない。この権利を何というか。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

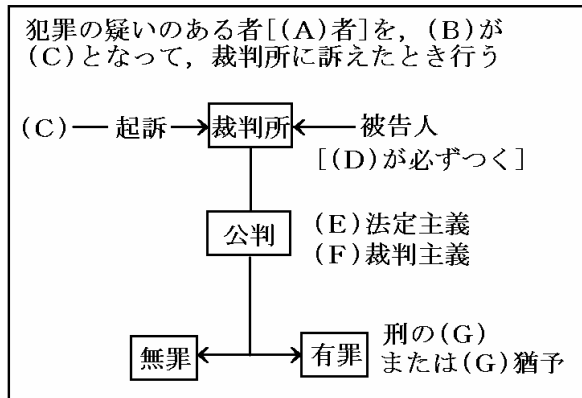
[解答](1) 刑事裁判 (2) 逮捕令状 (3) 起訴 (4) 黙秘権

[問題](増補 05)(2 学期期末)

(1) 右の A ~ G に適する語を、それぞれ書き入れなさい。

(2) 右は、「刑事裁判」「民事裁判」のどちらですか。

(3) 右の裁判で無罪の判決を受けた場合について、日本国憲法は次のように規定しています。下の条文の()に適する漢字 2 文字を入れなさい。
第 40 条「何人も、抑留または拘禁された後、無罪の判決を受けたときは、法律の定めるところにより、国にその()を求めることができる。」



(4) いったん有罪とされたのち無罪に判決がくつがえた場合の、いわゆる無実の罪のことを何といいますか。

(5) 行政機関を相手取って起こす裁判を、特に何といいますか。

[解答欄]

(1)A	B	C	D
E	F	G	(2)
(3)	(4)	(5)	

[解答](1)A 被疑 B 検察官 C 原告 D 弁護士 E 罪刑 F 証拠 G 執行 (2) 刑事裁判 (3) 補償 (4) えん罪 (5) 行政裁判

[問題](増補 06)(2 学期中間)

表中の A~F にあてはまる語句
を下の語群から選び答えなさい。

[語群]

民事 刑事 証拠 自白 拷問
弁護士 傍聴人 令状 公開
秘密

憲法	
32 条	裁判所で裁判を受ける権利
33 条	現行犯以外は(A)がなければ逮捕されない
36 条	(B)および残虐な刑罰の禁止
37 条	公平な裁判所の迅速な(C)裁判を受ける権利
37 条	(D)を依頼する権利
38 条	供述を強要されない権利
38 条	(E)だけでは有罪とされない権利
40 条	(F)補償を請求する権利

[解答欄]

A	B	C	D
E	F		

[解答]A 令状 B 拷問 C 公開 D 弁護士 E 自白 F 刑事

[問題](増補 04)(2 学期期末)

次の問いに答えなさい。

- (1) 犯罪の事実があったかどうかを判断し、その事実があった場合には、科すべき刑罰を決める裁判を何といいますか。
- (2) 警察官が A 青年を逮捕するのに必要な令状は誰が発するのですか。
- (3) 警察官に逮捕された A 青年を何といいますか。漢字 3 字で答えなさい。
- (4) 裁判所に起訴された人の権利について正しく述べている文を次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 逮捕されたときから裁判を受ける権利は必ずしも保障されていない。

イ 逮捕されたときから犯罪者として扱われる。

ウ 逮捕されたときから有罪と推定されるが、裁判を受ける権利は保障されている。

エ 逮捕されたときから無罪と推定され、公正で迅速な裁判を受ける権利が保障されている。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1) 刑事裁判 (2) 裁判官 (3) 被疑者 (4) エ

[問題](増補 06)(2 学期期末)

裁判に関することらについて、正しいものを 1 つ選び、記号で答えなさい。

- ア 裁判は原則として公開しない。
- イ 弾劾裁判所は必要に応じて内閣につくられる。
- ウ 自白だけの証拠では有罪にできない。
- エ 現行犯以外は逮捕されない。

[解答欄]

[解答]ウ

[問題](2 学期期末)

警察が逮捕・捜索をする際に裁判所で発行する書類は何か、答えなさい。

[解答欄]

[解答]令状

[問題](前期期末)

原告として被疑者を起訴する役目を負う機関は何か。

[解答欄]

[解答]検察官

[問題](1 学期中間)

犯罪をおこした人を裁く裁判で，原告となるのは誰ですか。

[解答欄]

[解答]検察官

[問題](増補 06)(2 学期中間)

民事裁判の「原告」にあたる人を刑事裁判では何とよびますか。

[解答欄]

[解答]検察官

[問題](2 学期期末)

検察官が国民に代わって裁判所に訴えることを何といいますか。

[解答欄]

[解答]起訴

[問題](2 学期期末)

日本で有罪判決を受けた場合，もっとも重い刑罰は何になりますか。

[解答欄]

[解答]死刑

[問題](2 学期期末)

無実なのに犯人に間違われて拘束されることを何といいますか。

[解答欄]

[解答]えん罪

[問題](2 学期中間)

裁判について日本国憲法で定められている内容でないものを次のア～エから選び、記号で答えなさい。

- ア だれでも裁判を受ける権利をうばわれない。
- イ 裁判は非公開で行われる。
- ウ 刑事事件の被告人は、どのような場合でも弁護人を頼むことができる。
- エ 裁判官は、特別の決定がないかぎり、やめさせられない。

[解答欄]

[解答]イ

【】司法権の独立・違憲審査権

[問題](増補 06)(2 学期期末)

次の憲法の条文を読み、下の問い答えなさい。

「すべて()権は、最高裁判所及び法律の定めるところにより設置する下級裁判所に属する」

(第 76 条)

「すべて裁判官は、その()に従い()してその職権を行い、この憲法及び()にのみ拘束される」(第 76 条)

- (1) 上の憲法の条文の ~ にあてはまる語句を漢字で答えなさい。
- (2) 上の憲法の条文の にあてはまる語句を次から選び、記号で答えなさい。
ア 協力 イ 指揮 ウ 独立 エ 連帯
- (3) 最高裁判所長官を指名するところはどこか。次から選び記号で答えなさい。
ア 国会 イ 最高裁判所 ウ 天皇 エ 内閣
- (4) 最高裁判所裁判官が、適任かどうかを判断するために行う制度を何というか。
- (5) 弾劾裁判で裁かれるのは誰か。

[解答欄]

(1)			(2)
(3)	(4)	(5)	

[解答](1) 司法 良心 法律 (2) ウ (3) エ (4) 国民審査 (5) 裁判官

[解説]

公正な裁判を行うためには、裁判所が国会や内閣など他の権力から圧力や干渉^{かんしやう}を受けないことが必要である。これを司法権の独立という。①憲法76条3項は「すべて裁判官はその良心^{りやうしん}に従ひ独立してその職権を行なひ、この憲法および法律にのみ拘束^{こうそく}される。」と定めている。また、裁判官の身分は保障されており、国会が行う弾劾^{だんがい}裁判、心身の故障、国民審査^{ひめん}以外では罷免されない。

[問題](2 学期中間)

裁判において裁判官は公正中立な態度をとらなければならない。そのための原則として(a)の独立がある。憲法も、「すべて裁判官は、その(b)に従ひ独立してその職権を行い、この(c)および法律にのみ拘束される。」と定めている。

[解答欄]

a	b	c
---	---	---

[解答]a 司法権 b 良心 c 憲法

[問題](増補 04)(2 学期中間)

次の文の()にあてはまる語句を書きなさい。

裁判が公正に行われるために、裁判官は自らの()と、()および法律のみにしたがって裁判を行わなければならない。また、裁判官の身分は保障されており、国会が設けた()裁判、心身の故障、国民審査以外では罷免されない。

[解答欄]

--	--	--

[解答] 良心 憲法 弾劾

[問題](増補 06)(2 学期中間)

a 裁判所は国会や内閣などの外部の干渉によって裁判がゆがめられないように、裁判官は()と法律にしたがうほかは()にしたがって裁判を行うという原則がある。そのため裁判官の身分は強く保障されており、心身の故障と国会が設けた()以外では罷免されない。また、b 裁判所は法律や国の行為が憲法に違反していないかどうかを判断する権限をもっている。

(1) 文中の()にあてはまる語句を答えなさい。

(2) 下線部 a の原則を何とといいますか。

(3) 下線部 b の権限を何とといいますか。

[解答欄]

(1)			(2)
(3)			

[解答](1) 憲法 自らの良心 弾劾裁判 (2) 司法権の独立 (3) 違憲審査権

[問題](増補 04)(2 学期期末)

裁判所は、立法や行政に左右されることなく仕事を行います。このことを何とといいますか。

[解答欄]

--

[解答]司法権の独立

[問題](2 学期中間)

裁判が内閣や国会の干渉を受けないように、裁判官は良心と憲法および法律のみにしたがって裁判を行うという原則を、何の独立というか。

[解答欄]

[解答]司法権の独立

[問題](増補 04)(2 学期期末)

最高裁判所の裁判官が適任かどうか、国民が直接投票により審査する制度を何といいますか。

[解答欄]

[解答]国民審査

[問題](前期期末)

裁判官が罷免されるのは、公の弾劾の他、裁判により、職務をとることができないと決定された場合であるが、職務をとることができない理由を答えよ。

[解答欄]

[解答]心身の故障

[問題](2 学期中間)

国法の構成は、最上位に(a)があり、その下に法律があり、さらに命令、規則がある。下位の法が上位の法に違反するときは無効となる。これを審査し、判断する権限が裁判所にはあります。この権限を(b)という。

[解答欄]

a	b
---	---

[解答]a 憲法 b 違憲審査権

[解説]

法律や行政処分が憲法に適合するかないかを決定する権限を^{いげんしんさけん}違憲審査権という。とくに最高裁判所は最終判断を下すので、憲法の番人と呼ばれている。

[問題](増補 04)(2 学期期末)

裁判所にあたえられている，法律・命令・規則などが憲法に違反していないかどうかを判断する権限を何といいますか。

[解答欄]

[解答]違憲審査権

[問題](2 学期期末)

最高裁判所は()の番人と言われる。()にあてはまる語句を書きなさい。

[解答欄]

[解答]憲法

[問題](2 学期期末)

最高裁判所が「憲法の番人」と呼ばれているのはなぜか，答えなさい。

[解答欄]

[解答]法令が合憲か違憲かについての最終決定権を持っているから

【】総合問題

[問題](増補 06)(2 学期中間)

裁判(所)および三権のしくみについて、次の各問いに答えなさい。

- (1) 法にもとづいて紛争を解決することを裁判または()という。
- (2) 最高裁判所をのぞく、高等・地方・家庭・簡易の 4 種類の裁判所をまとめて何というか。
- (3) 裁判は、人権を守るために慎重に行われなければならない。そのために、3 段階まで裁判を受けることのできるしくみをとっている。このしくみを()制という。
- (4) 3 段階の裁判のうち、2 回目の裁判の結果に不満な者が 3 回目の裁判を求めることを何というか。
- (5) 犯罪行為について、有罪無罪を決定する裁判を何というか。
- (6) 法律違反したと考えられる、現行犯以外の者を逮捕するときに必要な、裁判官の発するものは何か。
- (7) 警察の逮捕した、被疑者を裁判所に起訴する役人を何というか。
- (8) 平成 17 年 4 月に新設された、特許や著作権に関する裁判を担当する特別な裁判所を何というか。
- (9) 裁判所が、法律や国の行為が憲法に違反するかどうかを審査する権限を何というか。
- (10) 法律や国の行為が憲法に違反するかどうかを審査する最終決定権を持つことから、特に最高裁判所を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)	(8)
(9)	(10)		

[解答](1) 司法 (2) 下級裁判所 (3) 三審 (4) 上告 (5) 刑事裁判 (6) 逮捕令状 (7) 検察官
(8) 知的財産高等裁判所 (9) 違憲審査権 (10) 憲法の番人

[問題](増補 06)(2 学期中間)

下の文を読んで、各問いに答えなさい。

Nさんは、会社に向かう途中、交差点で飲酒運転のTの乗用車と接触し、1ヶ月入院した。この事故でTは起訴され、裁判の結果、懲役刑の判決が出された。

一方、NはTに対して、損害賠償と慰謝料で100万円を支払うように求めて裁判所に訴えた。裁判長は要求額を支払うようにTに命じたが、Tは、Nが急に飛び出したことも大きな原因であると主張し、控訴した。 *(T、Nともに成人、第一審は地方裁判所で行うものとする)

- (1) _____ のような裁判を何というか。
- (2) _____ の裁判でTを起訴するのは誰か。
- (3) _____ のような裁判を何というか
- (4) _____ の裁判ではNは何という立場になるのか。
- (5) _____ について、この裁判を行うのは何という裁判所か。
- (6) _____ の裁判の結果にも、Tが不服の場合、最高裁判所に訴えることを何というか。
- (7) 少年事件について裁判を行うのは何裁判所か。
- (8) 同一の事件について3回裁判を受けられるしくみを何というか。
- (9) なぜ、(8)の解答のようなしくみになっているのか。
- (10) 外部に干渉されずに公正な判決を下すために裁判官は自らの良心と憲法及び法律のみに従って裁判を行う原則を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)	(8)
(9)	(10)		

[解答](1) 刑事裁判 (2) 検察官 (3) 民事裁判 (4) 原告 (5) 高等裁判所 (6) 上告 (7) 家庭裁判所 (8) 三審制 (9) 裁判を慎重に行い、人権を守るため (10) 司法権の独立

[問題](増補 06)(2 学期中間)

次の文を読み、あとの問いに答えなさい。

法にもとづいて紛争を解決することを()といい、その国権は裁判所がもっています。わが国では同一事件につき 3 回まで裁判を受けることができます。a この制度を()といいます。

裁判所は最高裁判所と()裁判所から成っています。また、裁判所は公正な裁判が行えるように国の他の機関や権力から干渉されないようになっています。これを b()権の独立、あるいは裁判官の独立といいます。

- (1) 上の文中の ~ にあてはまる語を書きなさい。
- (2) 下線部 a の制度がとられている理由を説明しなさい。
- (3) 下線部 b について次の語句を用いて説明しなさい。

〔裁判官・良心・憲法・法律〕

[解答欄]

(1)		
(2)		
(3)		

[解答](1) 司法 三審制 下級 (2) 裁判を慎重に行い、人権を守るため (3) 裁判官は自らの良心と憲法および法律のみにしたがって裁判を行う

